

■フィリピン：南沙諸島での油田開発に着手

フィリピンのエネルギー省（DOE）は2011年3月24日、フィリピン政府と契約している英国の Forum Energy Plc.がパワラン島北西沖（サンパギータ海域）で Sampaguita 油田の試掘を開始すると発表した。Sampaguita 油田は、南沙諸島（Spratly Island：フリピン名 Kalayaan Island）の東方150kmに位置し、フィリピンを初め、中国、台湾、ベトナム、マレーシアおよびブルネイが領有権を主張する海域にある。2月に南沙諸島でフィリピンの石油探査船が中国の巡視船から警告を受ける事件があり、Forum Energy が試掘を始めると各国の反発が予想される。